３ｒｄ

GOAL DODGE TOURNAMENT

2018Ｓｅａｓｏｎ

第３回ゴールドッヂ大会

＜大会報告書＞

2018 年 11 月 22 日

一般社団法人日本ドッヂビー協会

DBJA Dodge Bee of Japan Association

【開催要項】

主 催　　　日本ドッヂビー協会 DBJA
主 管　　　千代田区ドッヂビー協会 DBAC

日 程　　　2018年 11 月 18 日（日曜日）
場 所　　　千代田区立麹町中学校 体育館 千代田区平河町2-5-1
　　　　　　東京メトロ線 永田町駅5番出口より、徒歩3分
　　　　　　　　　　赤坂見附駅より、徒歩7分

協 賛　　　文化シヤッター株式会社
　　　　　　東京キリンビバレッジサービス株式会社
　　　　　　ワタミ株式会社

部門／資格　年齢性別区別なし（小学生高学年以上を推奨）

表　彰　　　優 勝 ／ 敢闘賞 ／ 殊勲賞

【競技方法】

<全試合共通>
- ●試合時間　7 分の前・後半。ハーフタイムは 90 秒。
- ●同点扱い　引き分け
- ●試合人数　4人

<1次リーグ> A ／ B ／ Cリーグ
当日、朝、抽選により決定した 3 チームによる 3 リーグでの対戦
勝点および得失点によってリーグ内順位を決定

<2次リーグ> X ／ Y ／ Zリーグ
予選A／B／Cリーグの順位別各3チームによる3リーグでの対戦
勝点および得失点によってリーグ内順位を決定

1位リーグ <X> の1位を「優 勝」
2位リーグ <Y> の1位を「敢闘賞」
3位リーグ <Z> の1位を「殊勲賞」 とした。

【参加チーム一覧】

		大人	小人	計
●大乱闘中	小・中学生	0	13	13
●ねぎちる	混成	4	3	7
●ガーザイバン	混成	6	2	8
●M.D.Cペディ	小・中学生	0	8	8
●夢所属（むしょぞく）	成人	6	0	6
●THE EPOCS	成人	14	0	14
●TTV	混成	8	3	11
●style	大学生	6	0	6
●DCC（ドッヂビー千代田クラブ）	混成	1	3	4

●チーム総合計	:	9 チーム
●参加選手総数	:	77 名
内訳/子ども（小・中学生）		32 名
/おとな（高校生以上）		45 名
▲大会関係者総数	:	23 名
内訳/チーム監督コーチ		8 名
/主要スタッフ		15 名
◆大会関与者総合計		100 名
◆観戦・引率保護者数		約30名

大会関係者 総合計	約130名

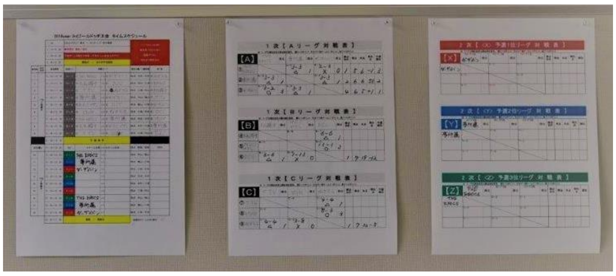
【講 評】

秋も深まり朝夕の気温が一桁になるこの頃、快晴の中、千代田区立麹町中学校の体育館を会場に 2018 シーズン第 3 回目となるのゴールドッヂ大会が開催されました。

いきなり内輪の話で恐縮ですが過去、同会場での大会は前日の土曜日に会場設営関係の準備をさせていただけたことで運営上、大変助かっており、過去にはキッズリーダー講習会を準備と同時並行で実施するなど、とても有効に会場を使わせていただいていました。

しかし今回、諸事情により前日の準備をおこなうことが叶わず、全て当日準備となりました。さすがに初めてのことでもあり、万が一に備え主要スタッフには早朝集合を課して労を強いることになりましたが、過去、使用させていただいている会場だけに各人がなすべきことを熟知しており、想定した時間以前に準備はスムーズに終了、予定時刻通りに参加者の受付を開始することができ、大会は順調にスタートしました。

今回は当日、朝に参加チーム代表者による抽選によって対戦組合せを決定、その後、対戦表に組合せ結果と副審を担当いただくチームを記載するなど、限られた時間での事務作業が多数ありましたがすべてスムーズに進行することができて、参加者約 130名が集った開会式も滞りなく終了しました。手前味噌ではありますが、あらためて協会メンバーが頼もしく見えました。



今大会の運営はまず、1次（予選）リーグでは9チームを抽選で3チーム×3リーグに分けて対戦。1次リーグの結果順位別で2次リーグ（1次リーグでのそれぞれ1位／2位／3位となったチームで再度、リーグを構成）する方式でおこないました。

<詳細は別紙、結果表をご参照ください>

今回、試合結果のデータから見る報告としてみたいと思います。
1次リーグでは全9試合中、4試合が同点引分け、1点差ゲームが2試合、と実に2／3が僅差での勝敗となりました。当日、朝に抽選で対戦のため、あらかじめ戦力の均衡は図っておらず、チームの戦力が全体的に均衡化していると言えるのか？

そこで2次リーグを見てみますと、引分けはなし、でしたが
1点差が4試合、2点差がひとつ、3点差も1試合となっており、
3点以内が2／3を占めていました。
今回大会に限らず、ここしばらくの試合内容を見ていますと各チーム、とても上手になっていると感じてはいましたが、全体のレベルは上昇し、チカラの差は縮小する傾向にあるとデータから見えていると思います。

この日、参加各チームは1日通して、4試合をおこないました。
特に面白いのは、久しぶりに参戦したTTVでした。全ての試合が引分けか、2点内の勝負となっており、敗退したものの今回、優勝したstyleとの対戦では1点差まで迫ったのはTTVのみ。でした。
強い相手には強いのに、なぜだか？ 相手次第で？ といった対戦結果となっていました。

大会の最終成績は2次リーグ(1位リーグ<X>)1位となった【style】が全勝しての優勝となりました。

その他、各チーム全敗がなし、という最終結果となり、実力が均衡していることは間違いなさそう!と確信した大会となりました。

その他、表彰は2位リーグ<Y>1位「敢闘賞」として【TTV】3位リーグ<Z>1位「殊勲賞」は【ねぎちる】 が受賞!!

大きな事故なく、今回も無事に大会を終了できましたこと、スポンサー各社様をはじめ、関係各位には厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

主催者としては、ゴールドッヂはまだまだ、一般的に普及しているとは言い難い状況であると認識していますが、競技としての面白さという点では他に引けを取ることなく、魅力ある種目であるとともに、ディスクドッヂ以上の可能性があると感じています。

可能性のひとつにフライングディスク種目中、究極と言われる「アルティメット」の将来に良い影響を与え、繋がるものと思います。実際、逆の流れとなりますがアルティメットチームの参加が多く見られ、充分に楽しんでもらえることがあり、今後、新規参入チームが増えることで、より面白い大会にしていきたいと考えます。ということで・・・最後に・・・今回、初参加のアルティメットチームである、夢所属(むしょぞく)をクローズアップしてチームを紹介いたします。

●チーム名称　　　夢所属（むしょぞく）
●設立年　　　　　2016年
●所属人数　　　　23名
●代表者　　　　　中村　倫子
●活動拠点　　　　江戸川河川敷

●スローガン
「いくつになっても夢あるプレーを」

●チーム自己紹介
アルティメットのウィメンマスターチームです。
チームが目指すのは「楽しくアルティメット」をすること、
メンバー各々が夢を持った個性あふれるチームなので、
チーム名を【夢所属（むしょぞく）】としました！

●今回、出場について
初めて、ですよね？　➡　はい、アルティメットがシーズンオフに入ったので。
なぜ、出場を？　➡　活動の幅を拡げたくて。
ウィメンチームに男性が？　➡　今回に限っての、助っ人です！

●ゴールドッヂをやってみて
一言で言うと？　➡　楽しかったです！
助っ人さんの感想は？　➡　動き方はアルテに似てて、楽しかった！！！
そのほかに感想は？　➡　シュートがとにかく、難しい。ですね。
アルティメットは捕れない、捕りにくいスローはしないので。
また、機会があればやりたいです！

●DBJAより
　過去、参加チーム中、最も笑い声が多く聞かれたチームでした。 チーム名、とても良い！ですね。
THE EPOCSとの対戦は見ていて楽しかったです。
パスワークはさすが、でした。
感想にあるようにシュートは？？ 練習してください！

ぜひ、またの出場をお待ちしています。